

都市計画課
民生課

町 小室浦駅広島方面ホームへ改札口新設を まずは小室浦地区の定住促進を図る



安竹 正 議員

町長
小室浦駅広島方面への改札口新設を。

町長
JR小室浦駅の乗降客数は年々減少傾向にある。

町長
小室浦地区の定住促進を図る上で、公共交通であるJR小室浦駅の利便性向上のため、広島方面ホーム側への改札口の新設について、JR西日本に対して、改善要望を行っている。



JR小室浦駅南口改札口新設を望む

議員
早急な対応はできないのか。

町長
改札口新設には、駅前広場・車寄せの整備、自動改札機・券売機の設置など全額、町の負担となり、車寄せの整備は、用地の確保が難しい状態である。

町長
改札口新設には、駅前広場・車寄せの整備、自動改札機・券売機の設置など全額、町の負担となり、車寄せの整備は、用地の確保が難しい状態である。

産業建設課
企画財政課

町 ベイサイドビーチ坂をシンボル施設とするには 魅力を町内外に発信するため、関係団体と一体で進める



奥村 富士雄 議員

町長
物販・飲食施設工事が着工されたが、海水浴客などに、整備計画の情報を提供する必要がある。

町長
海水浴期間中の工事は、海水浴客の安全を確保するとともに、工事現場の囲いに、完成予想図のパネルなど、施設の完成を楽しみに思っていただけのような情報を掲示していく。

議員
県から陸地部の管理運営事務委託を受けるが、長期的な収支計画は立てているのか。



町のシンボル施設として期待される

また、駐車料金などの形態はどうなるのか。

町長
施設整備費については、国からの地方創生拠点整備交付金などで約5億円の財源を確保している。テナントの賃料など、約15年程度で採算に合う収支計画となっている。

技監
駐車料金などは、現在の形態を継続する予定である。

議員
さらなるにぎわい創出、産業活性化・地域振興のための戦略、施策は、総務部長
役場内関係部署が密接に連携し、テナント業者のアイデア、関係団体と一体となって、具体的な活用策を検討していく。

課
総務課
生涯学習課

町 コロナ対応で綱紀粛正を望む

町 感染症対策は職員全員で取り組んでいる



太田 直樹 議員

町長
町施設のグラウンド使用において、体調チェックシートを完璧に求めるのはいかなるものか。

町長
同じ屋外施設でも、教育施設である小学校などのグラウンドを利用される場合は、すべての方に体温や連絡先などの記載を求めている。

議員
坂町災害伝承ホール開館式典での対応はどうか。

町長
コロナ禍を鑑み、招待人数式典時間を縮小するとともに、招待者は、町議会議員、地域の代表者、企業の代表者の方々と連絡先は詳細に把握しており、体調を確認された上で出席されていると判断しており体温の測定はしていない。今後は町主催の式典においても、招待者の検温や手指消毒の徹底を図っていく。



坂町災害伝承ホール開館式受付

課
保険健康課

町 認知症高齢者に町負担の保険の導入は 町として導入は考えていない

柚木 喬 議員

町長
安価な事業費で導入可能な町負担の認知症高齢者個人賠償責任保険を三原市では導入しているが、自治体が保険料を負担する場合、一定の要件に該当する方のみ対象になり、三原市の基準に該当する認知症高齢者は本町では一人となり、本町では導入を考えていない。

議員
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。

議員
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。

議員
国の認知症推計と、坂町第8期介護保険事業計画の推計がかけはなれているがどうか。

議員
保険の加入要件を緩和し導入すればよいのでは。



認知症サポーター養成講座